

## 7. 水源地域動態



## 7. 水源地域動態

### 7.1 評価の進め方

#### 7.1.1 評価方針

大滝ダムにおける水源地域動態の評価は、大きく2つの観点から行った。一つは、地域との関わりという点で、ダム建設から管理開始以降、現在までのダム事業を整理するとともに、地域情勢の変遷を整理した。この結果に基づき、地域においてダムがどのような役割を果たしてきたか、今後の位置づけはどのように考えていくべきか等について評価した。

もう一つの観点として、ダム周辺整備事業とダム及びダム周辺の利用状況から評価を行った。ダム周辺に整備された施設等が十分に利用されているものとなっているか、又は逆に利用状況から見た施設は十分なものとなっているか等の評価を行った。

最後にこれらをまとめ、ダム及びダム周辺の社会的な評価の総括を行い、課題等について検討した。

#### 7.1.2 評価手順

評価方針のとおり大きく2つの観点により評価を行った。

作業のフローは、図 7.1.2-1 に示す。

##### (1) 水源地域の概況整理

水源地域の地勢や人口・産業等の概要、交通条件や観光施設等のダムの立地特性等の視点から水源地域の概況を把握した。

##### (2) ダム事業と地域社会の変遷

ダム建設が地域社会に与えたインパクト、周辺地域の社会情勢、地域の交流活動・イベント等についてダム事業の経緯とともに変遷を年表形式で整理し、ダム事業と地域社会の係わりを把握した。

また、大滝ダム周辺施設の利用状況・地域交流・各種イベントの内容・参加人数等を整理するとともに、これまでダムに訪れた人や地元住民から寄せられた意見・要望等から大滝ダムに対する意識を把握した。これらのとりまとめにより、ダムを含めた水源地域としての地域特性を把握した。

##### (3) ダムと地域の関わりに関する評価

ダムと地域との関わりとして、(2)をもとに、地域におけるダムの位置づけについて考察を行った。さらにダム管理者と地域の関わりとして、至近5ヶ年を含むこれまでのダム管理者と地域の交流事項等について整理し、管理者の活動等について評価した。

(4) ダム周辺の状況

ダムの周辺環境整備計画を整理するとともに、現況の整備状況等について整理した。

また、施設入り込み数、イベント開催状況等から周辺の利用状況を整理し、利用に関する評価を行った。

なお、原則は、「水源地域対策特別措置法」で整備した施設等は評価対象としないが、ダム事業と一体となって整備した施設等は含めた。

(5) 河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果

河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果より、ダム周辺施設の年間利用者数、利用形態等についても整理した。

また、アンケート調査結果から、利用者がどのような感想をもっているかについても整理し、利用者の視点からのダム周辺施設（環境整備）の評価を行った。

(6) まとめ

以上のとりまとめ結果から、地域とダムの関わり、ダムの利用状況に関する評価結果をまとめ、ダムの特徴、課題等について整理した。また、負の評価結果となった事項があれば、これらについて要因を整理し、極力改善策等の提案についてとりまとめた。

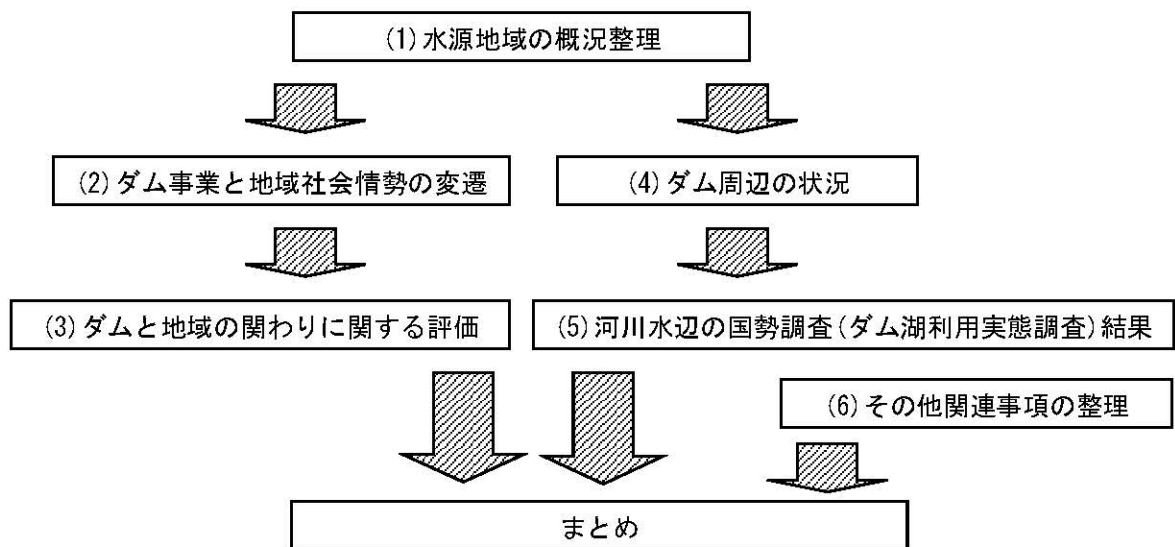


図 7.1.2-1 評価手順

## 7.2 水源地域の概況

### 7.2.1 水源地域の概要

#### (1) 水源地域の位置

大滝ダム周辺の水源地域市町村の状況を、図 7.2.1-1 に示す。

大滝ダムの水源地域市町村は、流域界の大部分を占める川上村とする。

大滝ダムは紀の川上流の奈良県川上村、河口から約 100km、標高約 330m 地点に位置する。大滝ダムが位置する紀の川は、日本の中でも最多雨地帯として知られる大台ヶ原から始まり、支川を集めながら中央構造線に沿って流れ紀伊水道に注ぐ流域面積 1,750km<sup>2</sup>の一級河川である。

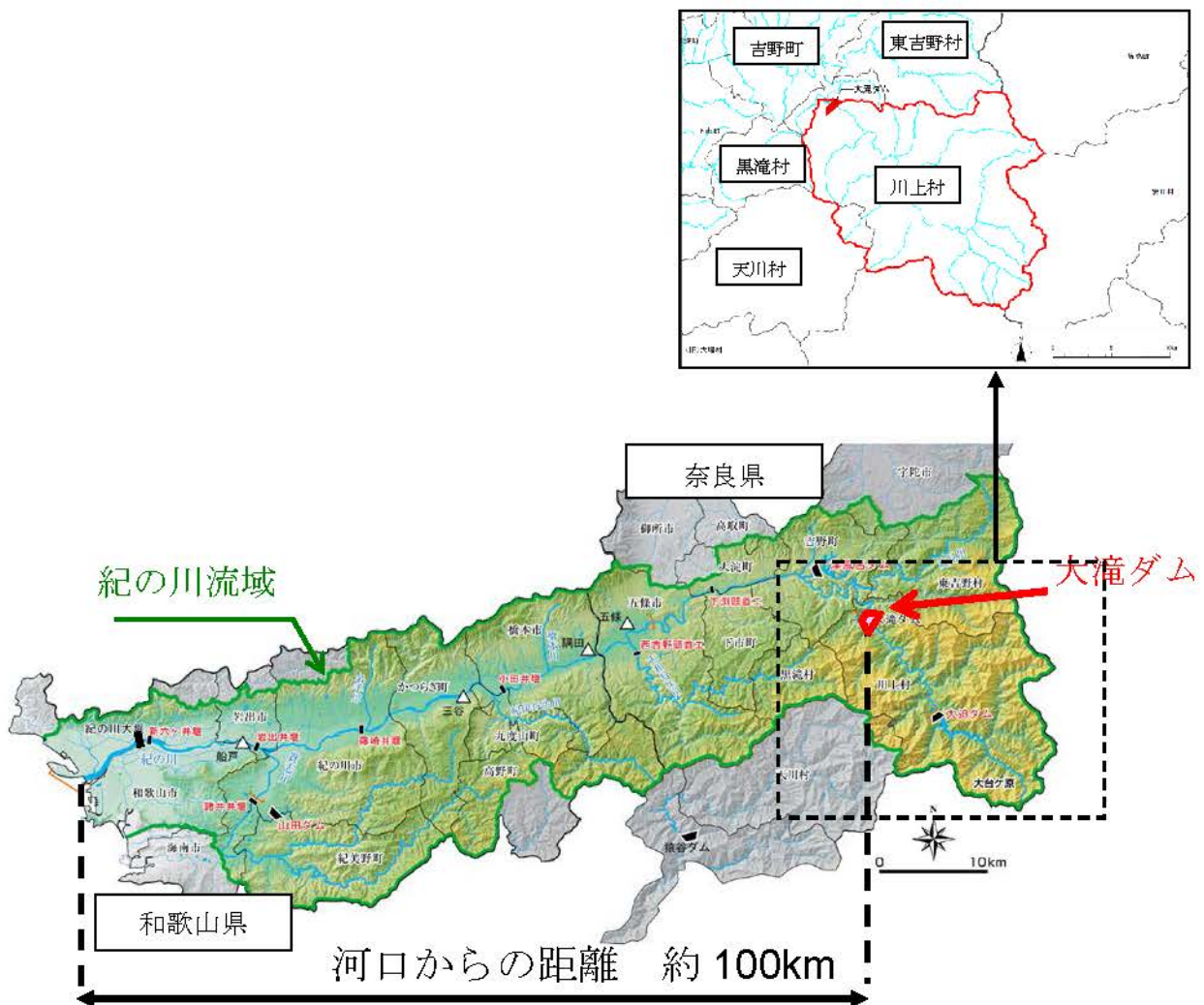
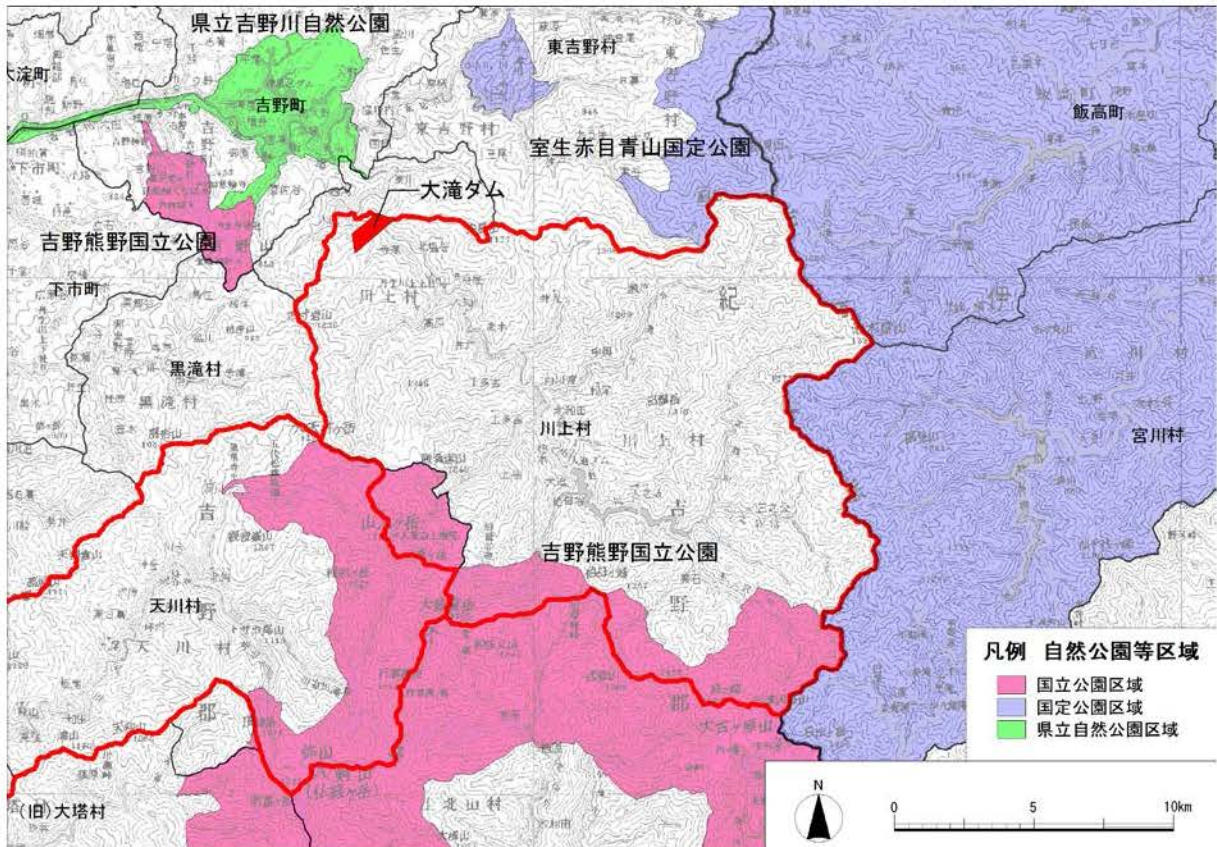


図 7.2.1-1 大滝ダム周辺の水源地域

(2) 自然公園等

大滝ダム近傍の自然公園等の指定状況を図 7.2.1-2 に示す。

大滝ダム近傍は、吉野熊野国立公園、室生赤目青山国立公園、県立吉野川自然公園に指定されている。



(出典：奈良県自然公園等区域図より作成)

図 7.2.1-2 大滝ダム周辺の自然公園等



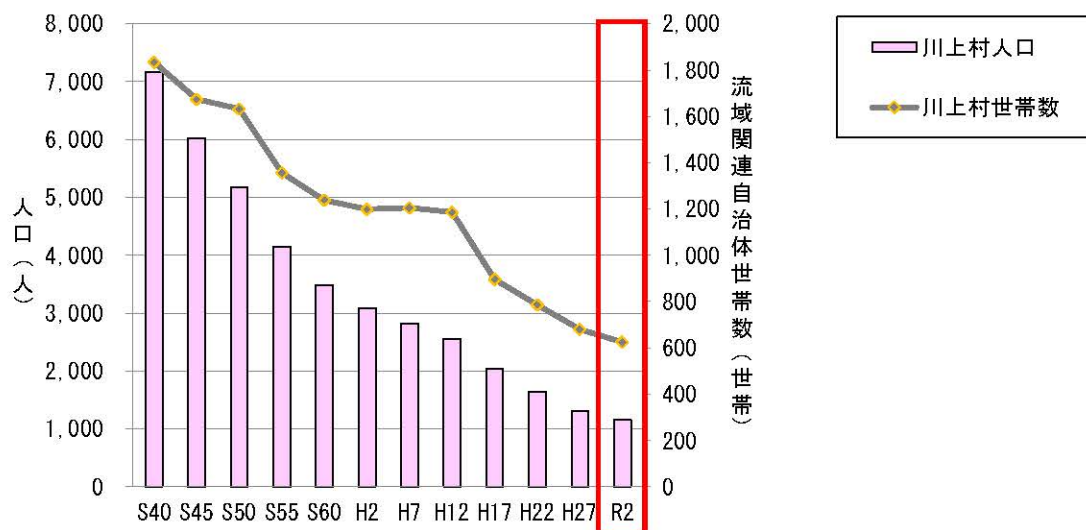
(3) 水源地域における人口・産業構造・事業所数

1) 総人口・総世帯数

大滝ダム水源地域を構成する川上村の人口・世帯数の推移を図 7.2.1-3 に示す。

川上村では、人口の減少が続き、昭和40年の7,200人程度から令和2年には1,150人程度に減少した。

世帯数についても減少が続き、平成2年から平成12年の減少は少なかったが、その後の減少は大きくなっている。



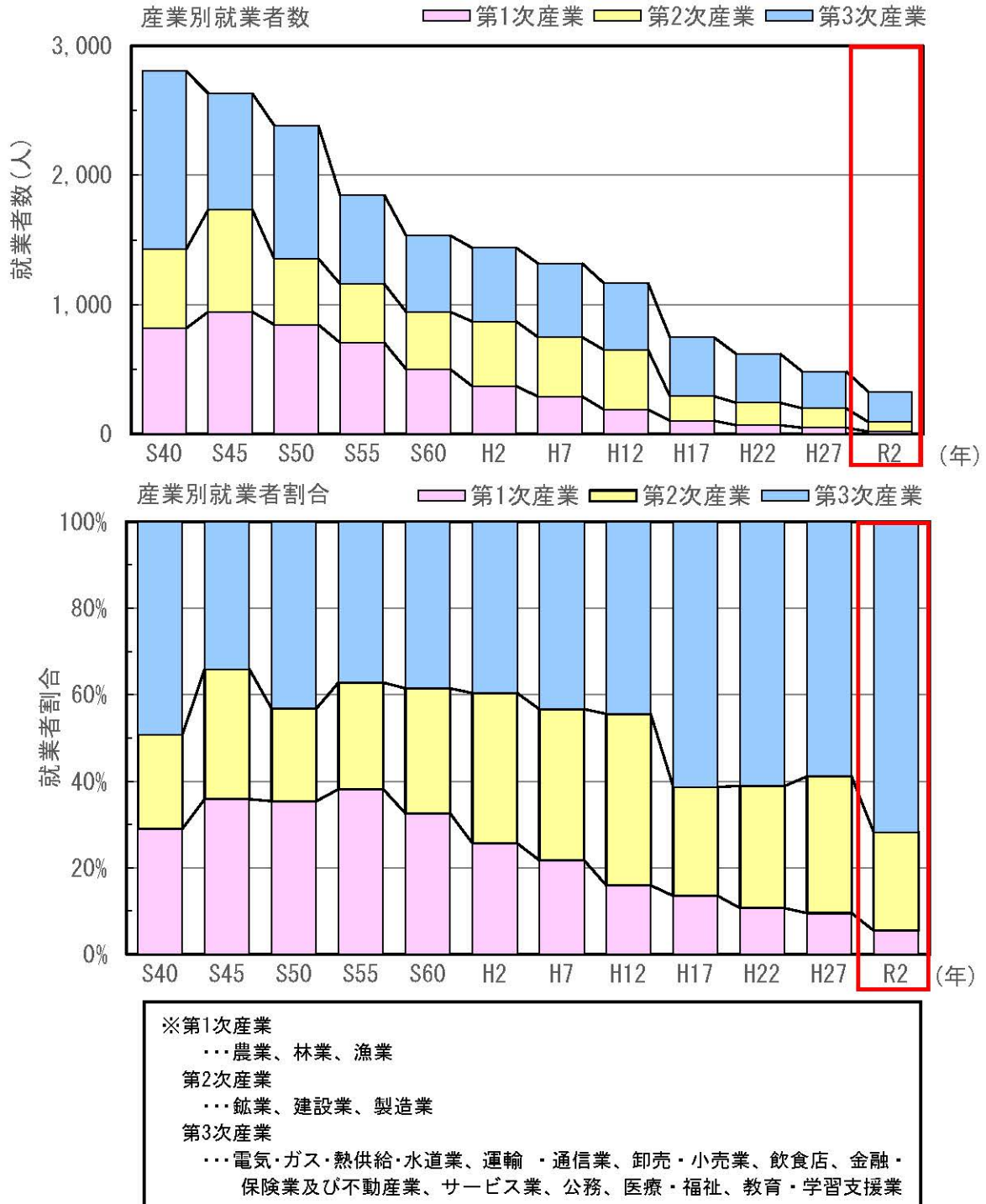
(出典：国勢調査結果より作成)

図 7.2.1-3 大滝ダム水源地域を構成する川上村の人口の推移

## 2) 産業別就業人口

大滝ダム水源地域を構成する川上村の産業別就業人口を図 7.2.1-4 に示す。

産業別就業者人口は、減少が続いており、産業別割合をみると、昭和 55 年以降、第 1 次産業が減少し、第 2 次産業、第 3 次産業の割合が増加する傾向がみられる。



(出典：国勢調査結果より作成)

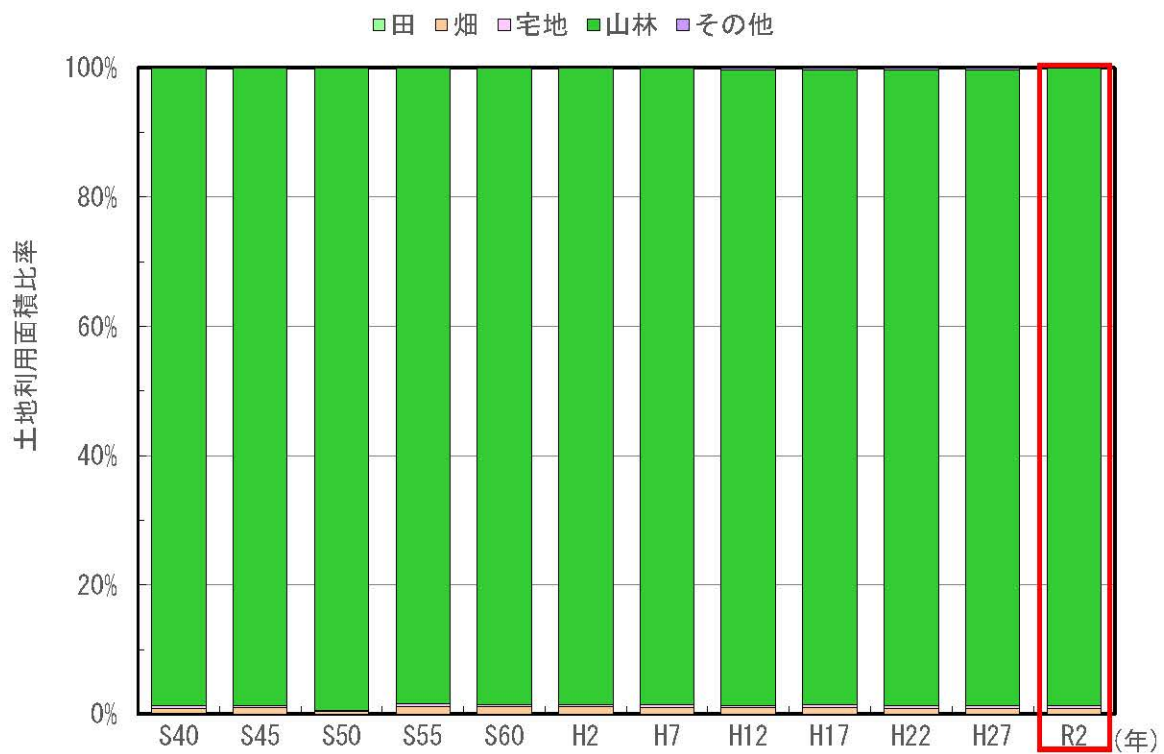
図 7.2.1-4 大滝ダム水源地域を構成する川上村の産業別就業人口



### 3) 土地利用割合

大滝ダム水源地域を構成する川上村の土地利用を図 7.2.1-5 に示す。

ほとんどを山林が占めており、山林以外の面積は2%に満たない程度である。



(出典：奈良県統計年鑑より作成)

図 7.2.1-5 大滝ダム水源地域を構成する川上村の土地利用面積の割合

## 7.2.2 ダムの立地特性

### (1) ダム周辺の幹線道路状況

大滝ダムへの交通アクセスを図 7.2.2-1 に示す。

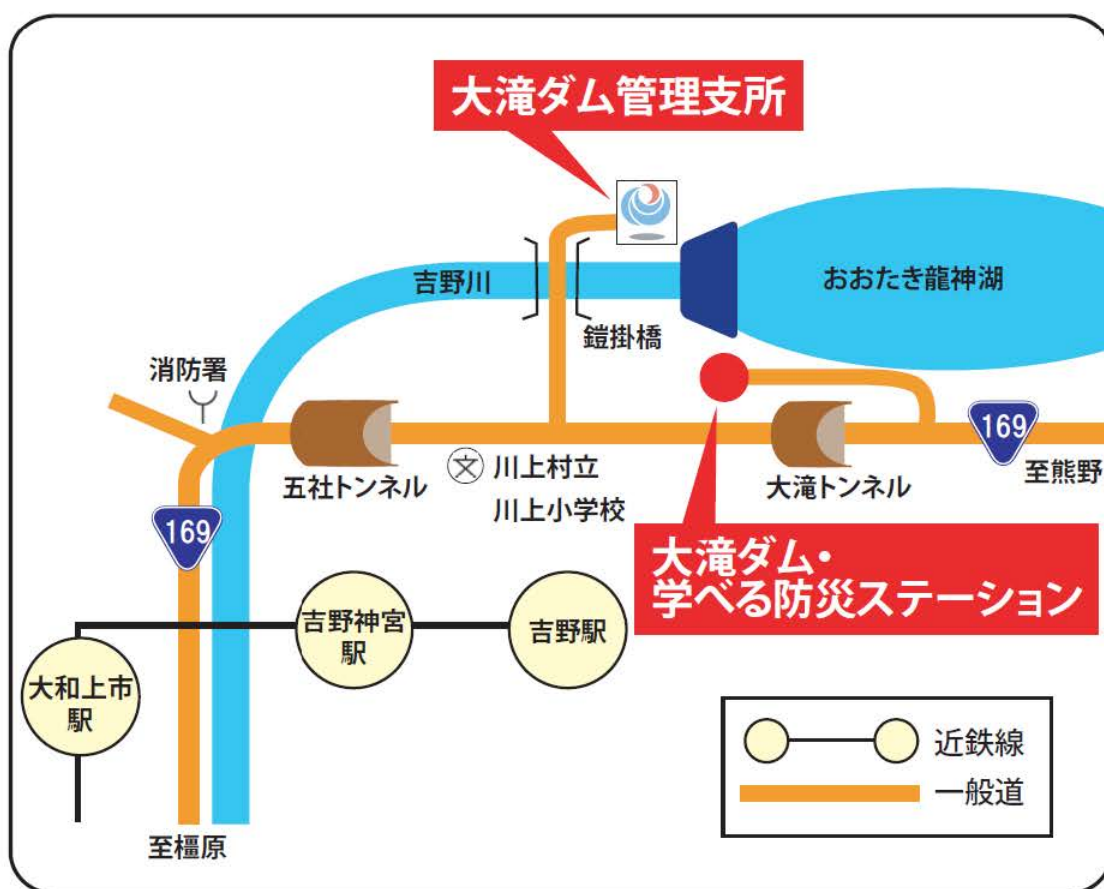
大滝ダムへは、国道 169 号線を利用してアクセスする。公共交通機関を利用する場合、近鉄大和上市駅から、バスを利用することになるが、運行数は少ない。車でアクセスする場合の主要な駅等からの所要時間は下記のとおりである。

#### 【公共交通機関を利用する場合】

- 近鉄 大和上市駅から、奈良交通バス（湯盛温泉杉の湯ゆき）で「大津古」停留所まで、檜尾経由約 26 分、南国栖経由約 48 分
- バス停より、大滝ダム管理支所まで、徒歩約 15 分(1.2km)
- バス停より、大滝ダム・学べる防災ステーションまで、徒歩約 12 分(約 950m)

#### 【車を利用する場合】

- 京奈和道 五條北 IC より、車で約 60 分



(出典：紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイト)

図 7.2.2-1 大滝ダムへの交通アクセス

(2) ダム周辺の観光施設等

ダム周辺の観光施設位置を図 7.2.2-2 に、主な観光施設の概要を表 7.2.2-1 に示す。



(出典：紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイト)

図 7.2.2-2 大滝ダム周辺の観光施設位置

表 7.2.2-1(1) 周辺の主な観光施設(1/2)

| 施設名                      | 施設名   | 概要   |
|--------------------------|---|--|
| みふね<br>御船の滝              |    | 大滝ダムの貯水池の上流にある滝で、高さは約50mであり、冬の氷瀑が見どころとなっている。   |
| せいれい<br>蜻蛉の滝             |    | とうとうと水しぶきをあげる名瀑は、高さ50mもありま、第21代雄略天皇を虻から救ったトンボ伝説と虻も有名な場所である。4月にはしだれ桜が美しく咲き誇る。   |
| 不動窟鍾乳洞                   |   | 透き通って清冽な水は、不動窟内をこんこんと流れ落ちている。<br>その水源と行方はいまだ謎の神秘の滝である。   |
| 大滝ダム・<br>学べる防災<br>ステーション |  | 人間の知恵がどのように「水」を治め、「水」を活用してきたかを「見て、聞いて、さわって」学習する施設である。  |
| 杉の湯                      |  | 川上村が運営する温泉宿泊施設である。   |
| 匠の聚(たくみのむら)              |  | 1999年5月にオープンした「匠の聚」(たくみのむら)は、様々なジャンルのアーティストたちがアトリエを構え、創作活動を行う芸術家村である。<br>誰もが自由に利用できる作品展示ギャラリーやカフェ、陶芸や七宝等のアート体験ができる工房や宿泊コテージも備えている。 |

(出典：紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイト/川上村ウェブサイト)



表 7.2.2-1 (2) 周辺の主な観光施設(2/2)

| 施設名                  | 施設名  | 概要  |
|----------------------|--|---|
| 吉野杉工房(川上村<br>木工センター) |   | 吉野杉の無垢材の家具、オーダーメイド家具を作っている。                                     |
| 丹生川上神社上社             |   | 天武天皇白鳳四年(675) 額神宣により建立奉祀されたと伝えられる。                              |
| 森と水の源流館              |  | 生活に欠かすことのできない「水」を育む豊かな森をはじめ、自然の持っている「美しさ、楽しさ、不思議さ」を知ってもらう施設である。 |

(出典：紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイト/川上村ウェブサイト)

### 7.3 ダム事業と地域社会情勢の変遷

ダム事業の概要と地域での取り組みの変遷を表 7.2.2-1 に示す。

川上村では水源地域を保全し、地域の活性化を図るために、受益地との交流活動等に力をいれており、平成8年8月1日には「樹と水と人の共生」をめざして、以下のとおり『川上宣言』を発信している。

- ・私たち川上は、かけがえのない水がつけられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。
- ・私たち川上は、自然と一体となった産業を育て山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。
- ・私たち川上は、都市や平野部の人たちにも、川上の豊かな自然の価値に触れ合ってもらえるような仕組みづくりに励みます。
- ・私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。
- ・私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

表 7.2.2-1 ダム事業の概要と地域での取り組みの変遷(1/2)

| 年     | 事業内容                                    | 地域での取り組み  |
|-------|---|---|
| 昭和37年 | 実施計画調査に着手（大滝ダム調査事務所発足）                  |   |
| 昭和40年 | 建設事業に着手                                 |   |
| 昭和63年 | 本体工事に着手                                 |   |
| 平成8年  | 本体コンクリート打設開始                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国に向けて「川上村宣言」を発信「樹と水と人の共生」をめざす。</li> <li>※大滝ダム見学新聞の表彰式を開催</li> <li>・「ダム見学新聞」コンクールを開催</li> <li>・優秀作品の表彰</li> <li>（コンクールは平成8年度にスタート）</li> </ul> |
| 平成10年 | 定礎式                                     | 近畿圏内5大学学生と林業体験により交流する「川上村木匠塾」の開始  |
| 平成11年 |   | 水源地の森の買い取り、保全<br>吉野川（紀の川）源流の三之公地区の500年以上も昔から手つかずの森の保全   |
| 平成12年 |   | 国土交通省のモデル事業「若者の地方体験交流支援事業」を経て地域づくりインターンシップ事業を開始。  |
| 平成14年 | 本体コンクリート打設完了                            |   |
| 平成15年 | 工事概成<br>試験湛水開始<br>白屋地区に亀裂現象発生<br>試験湛水中断 | 和歌山市との「水源地保護に関する協定書」締結  |
| 平成17年 | 地すべり対策工事に着手                             |   |
| 平成23年 | 地すべり対策工事完了<br>試験湛水開始<br>試験湛水完了          | 大和平野土地改良区より川上村に「おかげ米」が贈呈  |
| 平成25年 | 運用開始                                    |   |



表 7.2.2-1 ダム事業の概要と地域での取り組みの変遷(2/2)

| 年     | 事業内容 | 地域での取り組み  |
|-------|------|---|
| 平成26年 | -    | ・天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、「第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～」が開催される。<br>・大滝ダム体験ツアー           |
| 平成28年 | -    | ・古民家を改修し農家民宿の開業<br>・大滝ダム体験ツアー   |
| 平成29年 | -    | ・川上村で物産展やカヌーフェスティバル<br>・ダムのライトアップ、及びダム案内<br>・大滝ダム体験ツアー<br>・大滝ダム流木無料配布 |
| 平成30年 | -    | ・大滝ダム5周年アニバーサリー・プロジェクト<br>(大滝ダム見学会・大滝ダム夜間ライトアップ等)<br>・大滝ダム流木無料配布      |
| 令和元年  | -    | ・大滝ダム体験ツアー<br>・大滝ダム流木無料配布   |
| 令和2年  | -    | ・大滝ダム体験ツアー<br>・大滝ダム流木無料配布   |
| 令和3年  | -    | ・大滝ダム体験ツアー<br>・大滝ダム流木無料配布   |

※大滝ダム見学新聞の表彰式は、平成8年度からスタートし、現在まで続いている。

(出典：川上村ウェブサイト・紀の川ダム統合管理事務所資料より作成)

## 7.4 ダムと地域の関わりに関する評価

### 7.4.1 地域におけるダムの位置づけに関する整理

#### (1) 大滝ダム水辺地域ビジョンについて

『大滝ダム 21 世紀水源地ビジョン』は、ビジョンの策定及び推進に向けて、今後、検討を行っていく。

### 7.4.2 地域とダム管理者の関わり

地域とダム管理者との関わりを表 7.4.2-1 に示す。

大滝ダムでは、地元市町村等、地域との関わりとして、ダム管理者主催のイベントとして、「大滝ダム見学新聞」の表彰式、「大滝ダム体験ツアー」、「ライトアップ in 大滝」等を実施している。

「大滝ダム・学べる防災ステーション」は、大滝ダム建設中の平成 8 年に「大滝ダム学べる建設ステーション」を設け、ダム建設現場を間近に見学できるようにし、ダム完成後は「大滝ダム学べる防災ステーション」と名称を変更し、豪雨体験、ダムの役割を中心とした防災に関する校外学習の場として無料で開放している。

表 7.4.2-1 地域とダム管理者との関わり

| 名称              | 開催年月日   | 開催場所             | 内容  | 主催者          |
|-----------------|---|------------------|---|--------------|
| ライトアップ in 大滝ダム  | 平成 26 年度  | 大滝ダム・学べる防災ステーション | ・川上村で物産展やカヌーフェスティバル<br>・ダムのライトアップ、及びダム案内              | 紀の川ダム統合管理事務所 |
| 大滝ダム体験ツアー       | 平成 26 年度<br>平成 27 年度<br>平成 28 年度<br>平成 29 年度<br>令和元年度<br>令和 2 年度<br>令和 3 年度 | 大滝ダム・学べる防災ステーション | ・ダム施設見学会  | 紀の川ダム統合管理事務所 |
| 大滝ダム見学新聞の表彰式を開催 | 平成 8 年度～<br>令和 3 年度   | 大滝ダム・学べる防災ステーション | ・「ダム見学新聞」コンクールを開催<br>・優秀作品の表彰<br>(コンクールは平成 8 年度にスタート) | 紀の川ダム統合管理事務所 |

## 7.5 ダム周辺の状況

### 7.5.1 ダム湖周辺施設の設置状況

#### (1) ダム周辺施設の設置状況

大滝ダム湖周辺施設の設置状況を、図 7.5.1-1、表 7.5.1-1 に示す。

ダム湖周辺施設については、国、川上村等が維持管理を行っている。周辺整備で建設された「大滝ダム・学べる防災ステーション」は小学校等の校外学習や一般来場者も多く、地域活性の核となっている。

なお、「オオスギノトウ」付近の駐車場及び「いなづま階段」～「クモノタカダイ」までの区間が維持管理費不足のため、現在閉鎖中となっている。



(出典：紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイトより作成)

図 7.5.1-1 大滝ダム周辺環境整備事業概要図

表 7.5.1-1 ダム湖周辺施設の設置状況

| 施設名                  | 事業者 | 管理者                    | 設備   |
|----------------------|-----|------------------------|--|
| 大滝ダム・学べる防災ステーション     | 国   | 国                      | ・人間の知恵がどのように「水」を治め、「水」を活用してきたかを「見て、聞いて、さわって」学習する施設である。   |
| 吉野杉工房<br>(川上村木工センター) | 川上村 | 川上村                    | ・吉野杉・吉野桧を中心に、様々な木材の表情を活かして、家具や雑貨小物の製作から販売に至るまで、一貫したものづくりを行っている。  |
| 匠の聚                  | 川上村 | 川上村                    | ・芸術家の居住、創作の場としてのアトリエ（8棟）「匠の聚」アーティストの作品の常設展示しているギャラリー、カフェ、工房室、研修室がある。<br>・来客者の宿泊施設、コテージ（5棟）その他、穴窯、イベント広場、駐車場等がある。<br>・運営は「一般財団法人グリーンパークかわかみ」が行う。                              |
| 道の駅 杉の湯川上            | -   | -                      | ・物販施設（山幸彦のおみやげ屋）がある。<br>・レストラン、トイレ、駐車場等を併設している。  |
| 森と水の源流館              | 川上村 | 公益財団法人<br>吉野川紀の川<br>物語 | ・「森と水の源流館」は、私たちの生活に欠かすことのできない「水」を育む豊かな森をはじめ、自然の持っている「美しさ、楽しさ、不思議さ」を多くの皆さんに知ってもらう施設がある。<br>・源流の森の四季折々の自然の営みを体感できる再現ジオラマや巨大パノラマ映像、川に棲む生き物たちに出会える大形水槽や、たっぷり遊んで学べる体験プログラム等が楽しめる。 |
| 白川渡オートキャンプ場          | -   | -                      | ・全面芝生 20 サイト、AC 電源完備。<br>・管理棟（男性・女性・障害者用トイレ、コインシャワー4台、コインランドリー2台）、炊事棟（1層シンク6台、調理台スノコ板付き10台、コイン給湯器2台）もある。   |

(出典：紀の川ダム統合管理事務所 web サイト-大滝ダム周辺観光情報)



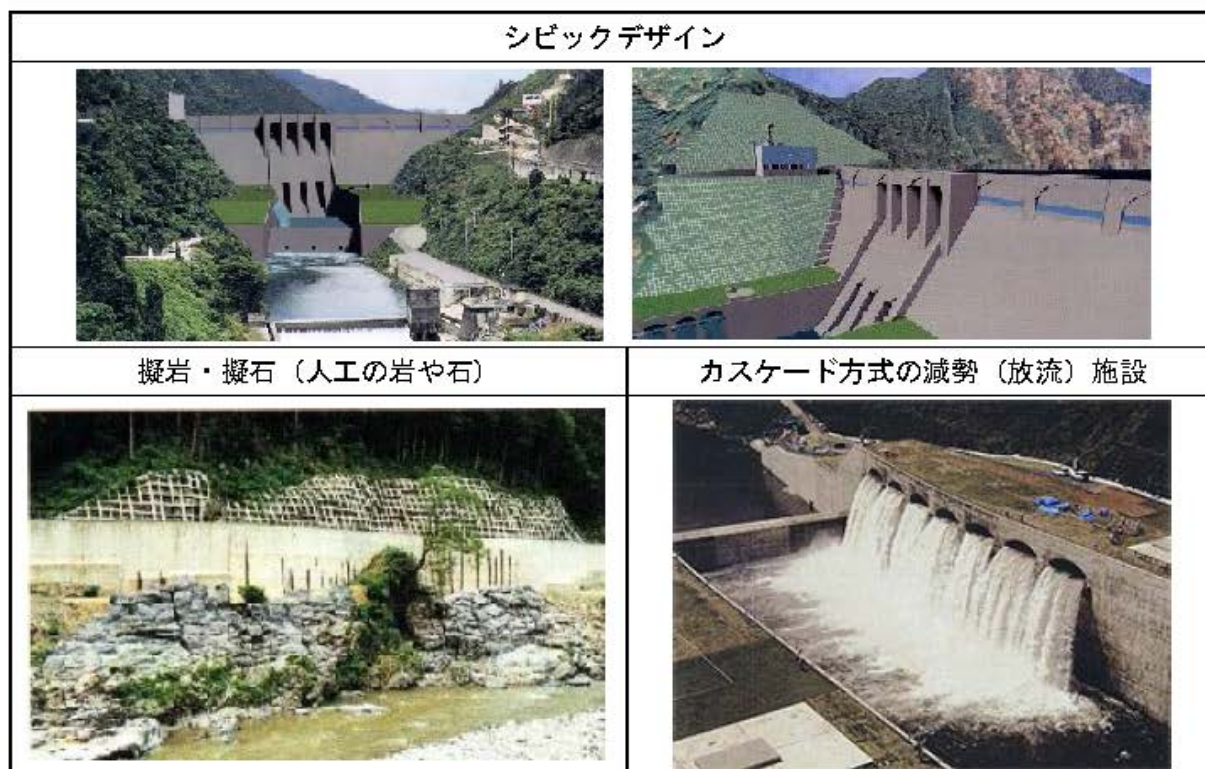
(2) 景観に配慮した技術の適用

景観に配慮した整備を表 7.5.1-2 に示す。

表 7.5.1-2 大滝ダム 景観に配慮した技術

|                   |   |
|-------------------|---|
| シビックデザイン          | <p>人とダムの身近な関係づくりが大滝ダムのコンセプトであり、その実現を目指して平成4年に「大滝ダム景観検討委員会」を設け、検討を進めてきた。</p> <p>委員会では6つのデザイン案を提示し、地元住民と専門家を含む約1,100人を対象にアンケート調査を行い、これにより最高の評価を得た「ダムの上端に連続的なアーチを施したデザイン」が基本となっている。</p> <p>このようにダムの建設にあたって、地域の幅広い意見を取り入れたのは、全国でも初めての試みである。</p> |
| 擬岩・擬石<br>(人工の岩や石) | <p>東川連絡道路の工事では、構造上川側に大きな垂直壁を作らざるを得なかった。しかし、この対岸には木工体験宿泊施設『トントン工作館』があることから、天然素材に代わり得る人工岩盤による修景を行っている。護岸構造物として十分な耐久性を持つ新素材の開発により、これまでになかった溪谷美をつくり出すことができた。</p>  |
| カスケード方式の減勢(放流)施設  | <p>小洪水時にダム湖の水位を計画した所定の水位に保つことを目的とした計画水位維持放流設備からの放流水は、右岸導流壁内の減勢槽から横越流方式で減勢池に放流されるように設計している。「カスケード」とは小さな滝という意味であり、まさしく滝が流れているような景観が創出される。</p>   |

(出典：紀の川ダム統合管理事務所 web サイト-大滝ダムで取り入れられた技術)



## 7.5.2 ダム周辺施設の利用状況

### (1) ダム周辺施設の入込観光客数

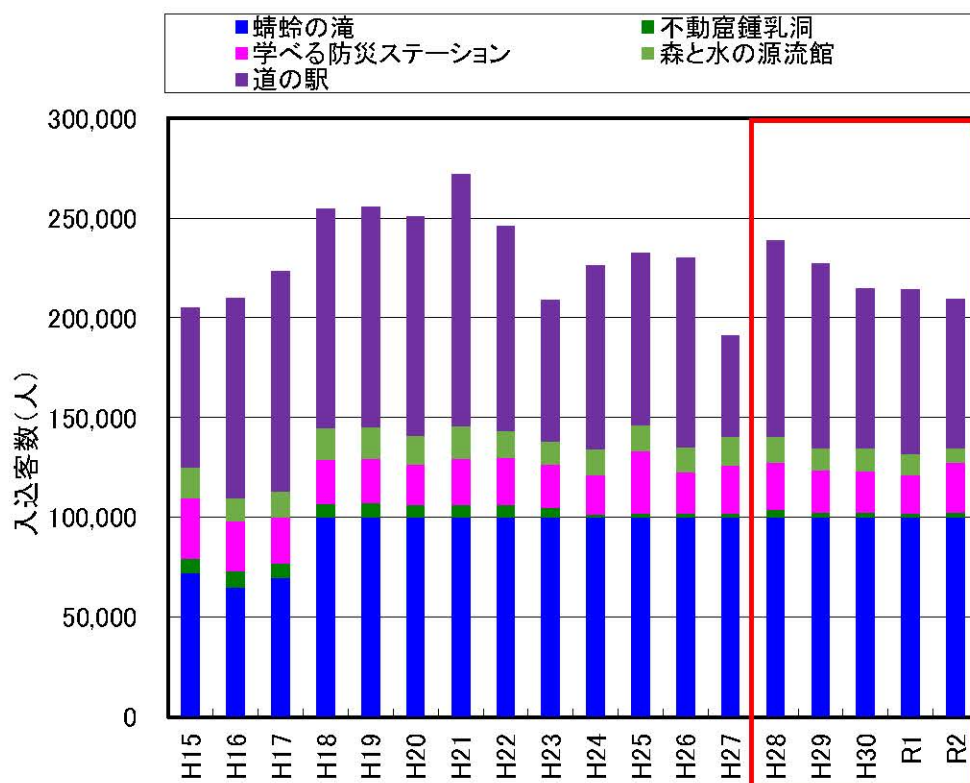
ダム周辺施設の入込観光客数を図 7.5.2-1 に、大滝ダム・学べる防災ステーション」施設の入場者数の推移は図 7.5.2-2 に、小学生等の校外学習を図 7.5.2-3 に、ダム見学新聞コンクール応募者数の推移図 7.5.2-4 に示す。

入込観光客数は平成 21 年度までは増加傾向がみられたが、平成 23 年度にかけて減少し、近年は、最も多かった平成 21 年度と比べてやや減少傾向である。令和 2 年度は平成 23 年度以降の平均的な人数であり、令和元年度と同程度であった。

施設別にみると、蜻蛉の滝の利用者が最も多く、次いで道の駅となっている。平成 18 年度以降の全利用者数の変動は、主に道の駅の利用者の変動によって生じている。

ダム管理主催のイベントは、「大滝ダム・学べる防災ステーション」を活用して実施している。平成 25 年度に累計入場者数は 50 万人を超え、令和 3 年度までで 70 万人程度となっている。このうち、小学校は毎年 30～50 校程度、2 千人程度が来館しており、平成 25 年度～令和 3 年度までの小学校の累計来館者数は 2 万人弱であった。

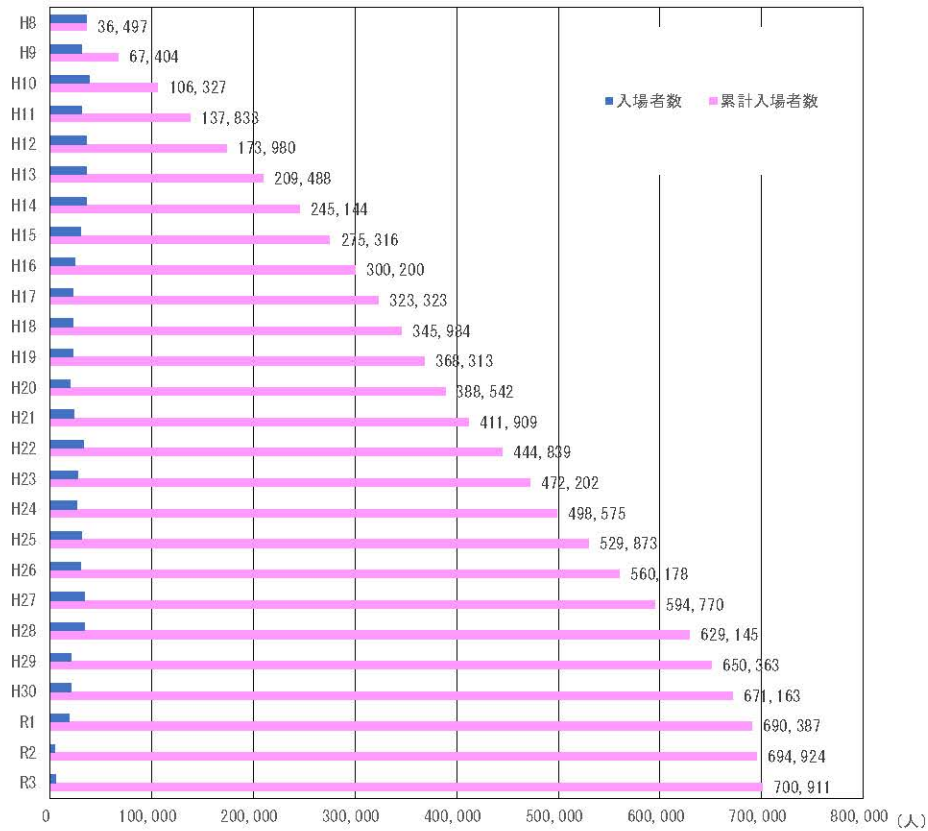
ダム見学新聞コンクールの応募者数、大滝ダムのダムカードの発行枚数は、運用開始後、増加傾向にある。



(出典：川上村観光施設入込客数、大滝ダム学べる・防災ステーション来場・入館者数)

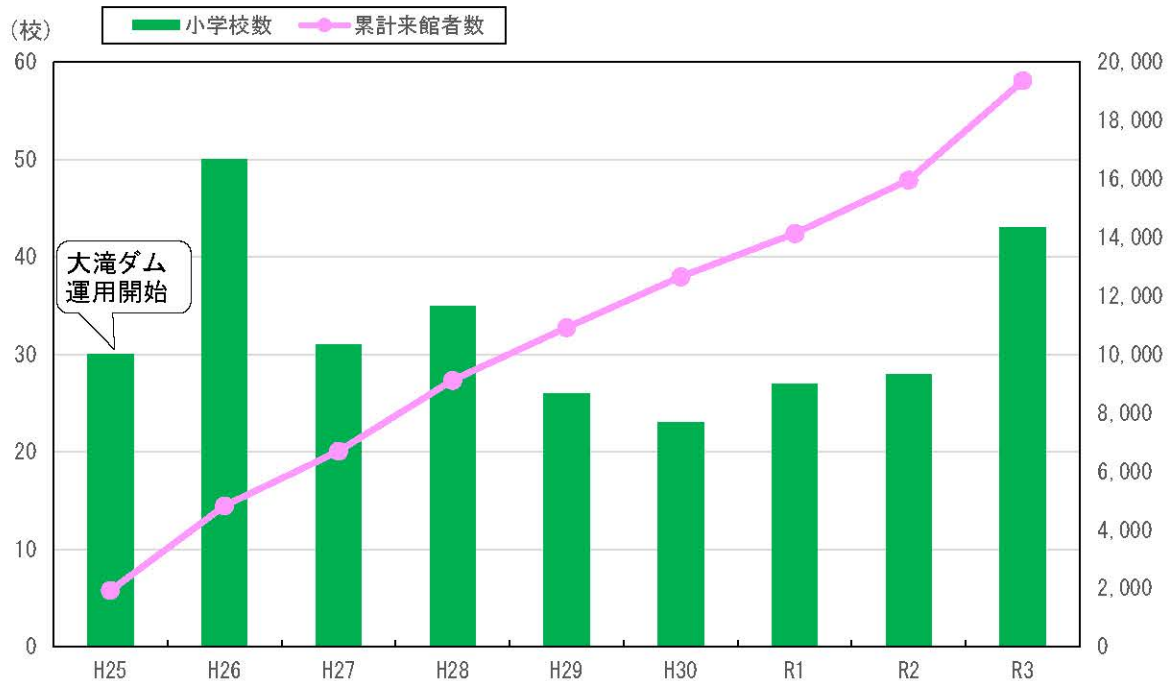
図 7.5.2-1 ダム周辺施設の入込観光客数





(出典：紀の川ダム統合管理事務所資料)

図 7.5.2-2 大滝ダム・学べる防災ステーションの入場者数の推移



(出典：紀の川ダム統合管理事務所資料)

図 7.5.2-3 大滝ダム・学べる防災ステーションの小学生等の校外学習

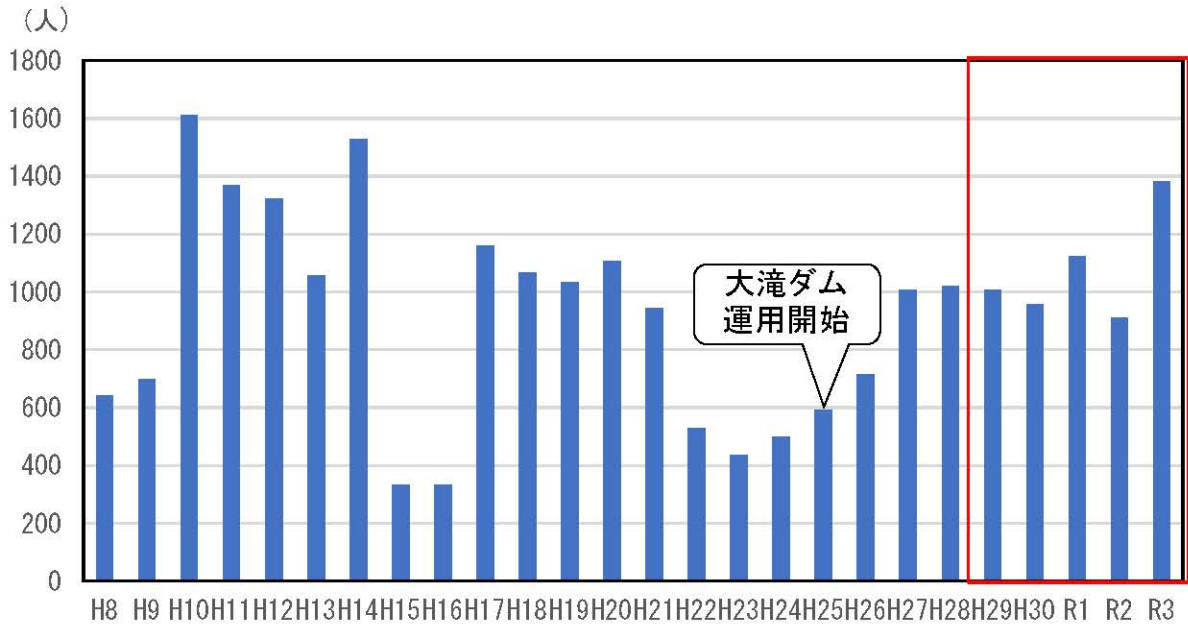
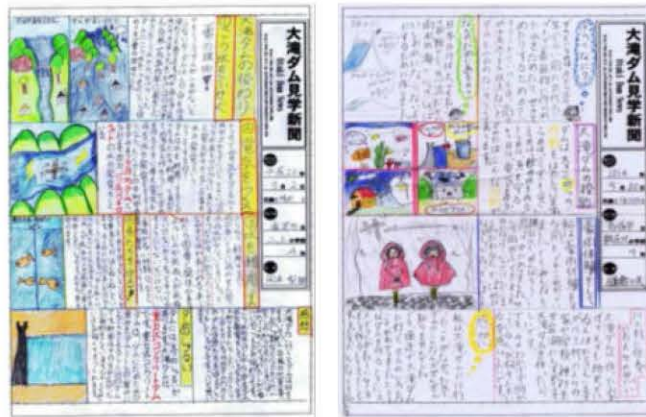


図 7.5.2-4 ダム見学新聞コンクール 応募者数の推移



#### ダム見学新聞コンクール

校外学習で訪れた子どもたちを対象に、大滝ダムで「見たこと、学んだこと、感じたこと」を新聞にまとめてもらう「ダム見学新聞」コンクールを行っています。

(ダム見学新聞コンクール)

## (2) ダムカード配布状況

大滝ダムで配布しているダムカードを写真 7.5.2-1 に示す。

ダムカードは、国土交通省と独立行政法人水資源機構の管理するダムにおいて、ダムのことをより知って貰う目的で平成 19 年度より、ダムを訪問した方に配布している。また、平成 30 年度には、平成天皇御在位 30 年記念カードと大滝ダム運用開始 5 周年記念カードを配布している。

令和 2 年度～3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年度と比べて配布枚数が大幅に減少したものの、令和 3 年度までに累計 18,932 枚を配布している。



通常版

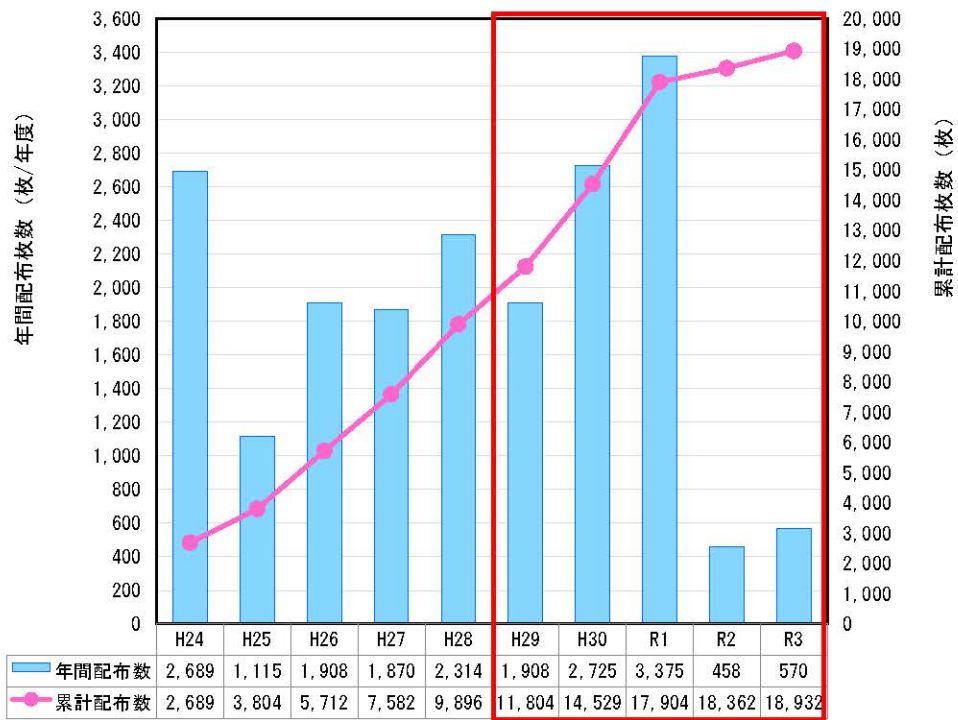


天皇陛下御在位三十年慶祝行事 記念カード



大滝ダム運用開始5周年記念カード

写真 7.5.2-1 大滝ダム ダムカード



注) 平成 24 年度は、平成 25 年 3 月の竣工式での配布枚数

図 7.5.2-5 ダムカードの配布枚数

### 7.5.3 ダム周辺のイベント等の開催状況

大滝ダム周辺で平成24年度～令和3年度にかけて開催されたイベントを表7.5.3-1に示す。

ダム管理者主催のイベントとして、「大滝ダム見学新聞コンクールを実施している。ダム見学新聞の応募は平成8年度から実施しており、参加者は平成24年の11校、499人から令和3年度には22校、1,383人に増加している。

平成30年度は、「大滝ダム5周年アニバーサリー・プロジェクト」を実施し、行政機関及び地域住民ら約500人程度の参加があった。サテライト会場の大滝ダムでは、ダム見学会とダム夜間ライトアップを行った。

その他に、大滝ダムを活用したイベントとして、平成29年には「森と水の源流館15周年記念日」、「川上村カヌーチャレンジ」、「未来への風景づくり見本園(白屋)草刈ボランティア」、「2017夏休みカヤック体験、おおたき龍神湖〔カヤックピクニック〕」、「吉野川紀の川しらべ隊」、平成30年には「吉野川紀の川しらべ隊」、「水源地の森ツアー」、「丹生川上神社上社遷座20年の奉祝大祭」、「夏越大祓・七夕燈籠祭」等が開催された。

表 7.5.3-1 (1) ダム管理者主催のイベント(大滝ダム体験ツアー) (1/4)

| 年   | 開催期間   | 行事等名      | 開催場所             | 主催           | 参加者                                       | 内容等   |
|-----|--------|-----------|------------------|--------------|---|---|
| H26 | 7月27日  | 大滝ダム体験ツアー | 大滝ダム・学べる防災ステーション | 紀の川ダム統合管理事務所 | 96人                                       | 「大滝ダム堤体」の普段入れないコンジットゲート室やダイナミック広場において、ダムの役割や仕組み等の説明を行いながらの見学。「大滝ダム・学べる防災ステーション」では、映像や模型を見たり、過去に起こった豪雨を体験。 |
| H27 | 7月26日  |           |                  |              | 99人                                       |   |
| H28 | 8月6日   |           |                  |              | 約100人                                     |   |
| H29 | 8月5日   |           |                  |              | 約135人                                     |   |
| H30 | 5月19日  |           |                  |              | 約500人<br>※運用開始5周年、川上村と連携したアニバーサリーイベント内で開催 |   |
| R1  | 8月3日   |           |                  |              | 約150人                                     |   |
| R2  | 11月15日 |           |                  |              | 63人<br>※ダム見学新聞入賞者を対象として募集を行い開催            |   |
| R3  | 11月14日 |           |                  |              | 60人                                       |   |

(出典：大滝ダム年次報告書)





(平成 29 年度)

**大滝ダム体験ツアー in 2019 を開催しました** R1.8.3

～令和元年度「森と湖に親しむ旬間」～ -紀の川ダム統合管理事務所-

大滝ダムでは、令和元年度「森と湖に親しむ旬間」の一環として、森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュしながら、森林やダムの重要性について理解を深めていただくため、大滝ダム体験ツアー(ダムの見学会)を開催しました。  
 今回の大滝ダム体験ツアーにおいて、普段は入れない「ゲート室」ではダムの役割や仕組みを実感していただき、「ダイナミック広場」ではダムの大きさを体感していただいたり、ダム本体にチョークで、お絵描きをしていただきました。  
 また、「大滝ダム・学べる防災ステーション」では映像や模型を見たり、過去に起こった豪雨を体験していただきました。

**概要**

◆日時 令和元年8月3日(土)13:00～16:30 ◆場所 大滝ダム、大滝ダム・学べる防災ステーション  
 ◆主催 紀の川ダム統合管理事務所 ◆参加者 約150名が参加

**メイン会場開催状況**

ダイナミック広場での見学

ダム本体にお絵描きしている状況

ゲート室での設備説明

大滝ダムの役割についての説明

豪雨体験の状況

**参加者の声**

- 普段は見られないダム内部まで行けて良かった
- ダムの大切さが理解できた
- 次はゲートが動いているところを見てみたい
- 災害から守ってくれる大きな建物があることを知ることが出来た
- よく分かり、ダム博士になれそうでした

(令和元年度)

(出典：大滝ダム年次報告書)

表 7.5.3-1(2) ダム管理者主催のイベント(大滝ダム5周年アニバーサリー・プロジェクト)  
(2/4)

| 年   | 開催期間  | 行事等名                  | 開催場所                            | 主催   | 参加者    | 内容等   |
|-----|-------|-----------------------|---------------------------------|--|--------|---|
| H30 | 5月19日 | 大滝ダム5周年アニバーサリー・プロジェクト | (メイン会場) やまぶきホール (サテライト会場) 大滝ダム他 | 大滝ダム5周年アニバーサリープロジェクト実行委員会 (紀の川ダム統合管理事務所、川上村) | 約 500人 | 大滝ダム運用開始5周年という節目の年を迎え、大滝ダムの果たしている役割を再認識するとともに、川上村が取り組む「水源地の村づくり」を振り返りながら、今後のダムの活用、水源地の未来を考える事を目的とし開催した。 |

(出典：大滝ダム年次報告書)



メイン会場プログラム

(第1部)

- ・回顧トーク「連携・交流の軌跡と川上村が見つめる未来」
- ・基調講演「大滝ダムの新たなインフラ観光と川上村の新たな地域振興」
- ・トークセッション「ダムカレー等をつかった町おこしの实例」
- ・経過報告と提案「大滝ダムの運用の軌跡と新たな出発」

(第2部)

- ・ムジークフェストなら(ジャズ演奏)
- ・記念セレモニー「心うるおす清流」(映像と音楽)
- ・海のまちから水源地へのメッセージ(和歌山市立加太小学校からのビデオレター)

メイン会場開催状況



回顧トーク 栗山 忠昭村長



基調講演 篠原 靖准教授



トークセッション 宮島 映(ダムマニア&ダムライター)



開会挨拶 中込 涼河川部長



経過報告と提案 細藤 謙久事務所長



閉会挨拶 栗山 忠昭村長



ムジークフェストなら(ジャズ演奏)



心うるおす清流(映像と音楽)



ダムカレーお披露目会(試食)

サテライト会場開催状況



大滝ダム見学会



大滝ダム夜間ライトアップ

アニバーサリー記念カード



イベント限定の「記念カード」を作成し、来場者に配付しました。

(出典：大滝ダム年次報告書)

表 7.5.3-1(3) ダム管理者主催のイベント(大滝ダム見学新聞コンクール) (3/4)

| 年   | 開催期間             | 行事等名                | 開催場所                 | 主催               | 参加者                     | 内容等   |
|-----|------------------|---------------------|----------------------|------------------|-------------------------|---|
| H8  | -                | 大滝ダム見学新聞<br>の表彰式を開催 | 大滝ダム・学べる<br>防災ステーション | 紀の川ダム統合<br>管理事務所 | 参加学校数15校、<br>応募人数641人   | ダム見学新聞コンクール<br>優秀作品の表彰式を開催。<br>コンクールは平成8年度<br>にスタートし、校外学習で<br>感じた事等を学校の授業<br>の中で「ダム見学新聞」と<br>してまとめた作品を表彰<br>するための大滝ダム「ダム<br>見学新聞」コンクールを開<br>催 |
| H9  | -                |                     |                      |                  | 参加学校数16校、<br>応募人数698人   |   |
| H10 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数26校、<br>応募人数1,610人 |   |
| H11 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数23校、<br>応募人数1,369人 |   |
| H12 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数25校、<br>応募人数1,323人 |   |
| H13 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数18校、<br>応募人数1,058人 |   |
| H14 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数22校、<br>応募人数1,529人 |   |
| H15 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数6校、<br>応募人数334人    |   |
| H16 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数6校、<br>応募人数334人    |   |
| H17 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数13校、<br>応募人数1,161人 |   |
| H18 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数16校、<br>応募人数1,066人 |   |
| H19 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数19校、<br>応募人数1,033人 |   |
| H20 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数18校、<br>応募人数1,106人 |   |
| H21 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数15校、<br>応募人数945人   |   |
| H22 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数9校、<br>応募人数529人    |   |
| H23 | -                |                     |                      |                  | 参加学校数8校、<br>応募人数437人    |   |
| H24 | (平成25年)<br>2月24日 |                     |                      |                  | 参加学校数11校、<br>応募人数499人   |   |
| H25 | (平成26年)<br>3月16日 |                     |                      |                  | 参加学校数11校、<br>応募人数593人   |   |
| H26 | (平成27年)<br>3月15日 |                     |                      |                  | 参加学校数14校、<br>応募人数713人   |   |
| H27 | (平成28年)<br>3月13日 |                     |                      |                  | 参加学校数19校、<br>応募人数1,008人 |   |
| H28 | (平成29年)<br>3月12日 |                     |                      |                  | 参加学校数18校、<br>応募人数1,020人 |   |
| H29 | (平成30年)<br>3月11日 |                     |                      |                  | 参加学校数17校、<br>応募人数1,008人 |   |
| H30 | (平成31年)<br>3月10日 |                     |                      |                  | 参加学校数15校、<br>応募人数957人   |   |
| R1  | -                |                     |                      |                  | 参加学校数20校、<br>応募人数1,123人 |   |
| R2  | -                |                     |                      |                  | 参加学校数15校、<br>応募人数911人   |   |
| R3  | -                |                     |                      |                  | 参加学校数22校、<br>応募人数1,383人 |   |

(出典：紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイトより作成)



(令和2年度)



(令和3年度)

表彰式の記念写真

(出典：紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイトより作成)

表 7.5.3-1(4) ダム管理者主催のイベント(大滝ダム流木配付活動) (4/4)

| 年         | 開催期間             | 行事等名       | 開催場所 | 主催          | 参加者  | 内容等   |
|-----------|------------------|------------|------|-------------|------|---|
| H29       | 6月26日<br>～7月7日   | 大滝ダム流木無料配布 | 大滝ダム | 紀の川ダム統合管理事務 | 104組 | ・ダムに流れ込む流木(40m <sup>3</sup> )<br>を無料配布。                       |
| H30       | 10月26日<br>～11月4日 |            |      |             | 126組 | ・ダムに流れ込む流木(94 m <sup>3</sup> )<br>を無料配布。<br>・処分費約130万円を削減した。  |
| R1        | 11月1日<br>～12月27日 |            |      |             | 62組  | ・ダムに流れ込む流木(62 m <sup>3</sup> )<br>を無料配布。<br>・処分費約100万円を削減した。  |
| R2・<br>R3 | 12月9日<br>～2月26日  |            |      |             | 139組 | ・ダムに流れ込む流木(161 m <sup>3</sup> )<br>を無料配布。<br>・処分費約300万円を削減した。 |

(出典：大滝ダム年次報告書)



(平成 29 年度)

**無料配布状況**

**活用状況 (過去の作品)**

- 利用者の声
  - ◆来年は配布されますか、時期はいつ頃でしょうか。
  - ◆冬支度のため、薪が必要な時期に配布していただいていた助かりました。
  - ◆購入するとお金が掛かる場所無料でいただけありがとうございます。
- どちらから?
  - 県内 12.7%
  - 県外 1.7%
  - その他 5.2%
- 何に使う?
  - 薪 20.7%
  - カーテニング 46.7%
  - アート 29.4%
  - 農具柄内 6.7%

(平成 30 年度)

## 大滝ダム『流木』無料配布

雨が降ると、ダムには大量の流木が流れ込み、放流ゲートなどの設備を傷つけることがあります。そのため、定期的にダム内の流木を集めて処分していますが、コスト削減・資源の有効利用からカーテニングや流木アート、薪などに利用していただけるよう『流木の無料配布』を行います。

配布期間：令和元年 11月1日(金) から12月27日(金)まで  
AM 9:00～PM 4:00 土日祝日を除く(一部対象外)  
※土日祝は、11月2、3、4、9、10日のみ実施



(令和元年度)

## 大滝ダム流木無料配布

雨が降ると、ダムには大量の流木が流れ込み、放流ゲートなどの設備を傷つけることがあります。そのため、定期的にダム内の流木を集めて処分していますが、コスト削減・資源の有効利用からカーテニングや流木アート、薪などに利用していただけるよう『流木の無料配布』を行います。

配布期間：令和 2年 12月 9日(水) ※12月29日～1月28日無休  
～令和 3年 2月26日(金)まで [ 9:00～16:00 ]

(令和 2 年度)

(出典：大滝ダム年次報告書)



表 7.5.3-2 (1) 大滝ダム周辺でのその他のイベント等開催状況(1/3)

| 年   | 開催期間       | 行事等名                               | 開催場所   | 主催                                       | 参加者     | 内容等   | 備考  |
|-----|------------|------------------------------------|--|--|---------|---|---|
| H22 | 8月8日       | 川上村遊水フェスタ                          | 川上村「蜻蛉の滝」周辺  | 奈良県川上村                                   | 1000名   | アマゴつかみ、物販等  | -   |
| H25 | 12月7日      | モニターツアー②:<br>森林と水と共存してきた吉野地域文化を学ぶ旅 | 吉野町、川上村  | (株)JTB西日本奈良支店                            | -       | 吉野町市林務課協議会、吉野町、川上村等の地域、関係機関がJTB西日本奈良支店との調整のもと、自然と人知が調和する吉野地域文化を学ぶ旅(大滝ダム特別見学付)を企画  |    |
| H26 | 9月5日～9月7日  | 第5回全国源流サミットin奈良県川上村                | 奈良県吉野郡川上村  | 第5回全国源流サミット実行委員会                         | 約600人   | ○第1日目(9/5):開催地視察<br>○第2日目(9/6):全国源流の発展協議会サミット(首長会議)<br>○第2日目(9/6):全国源流の郷・流域ミーティング<br>○第3日目(9/7):川上村エクスカッション   |    |
|     | 10月18日     | ライトアップin大滝ダム                       | 大滝ダム・学べる防災ステーション   | 紀の川ダム統合管理事務所                             | 82人     | 第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～の1ヶ月前イベントとして、川上村で物産展やカヌーフェスティバル等の行事が行われ、それら諸行事とコラボし、大滝ダムではダムのライトアップ、及びダム案内を行った。<br>大滝ダムのライトアップは、ダム管理開始以降初めての実施                                  |    |
|     | 11月15日、16日 | 第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～               | 式典行事:大滝町文化会館あらかしホール<br>放流・歓迎行事:おおたき音節申湖<br>放流行事:吉野川大川橋下流河川敷<br>関連行事:JAならげんまほろばキッチン | 豊かな海づくり大会推進委員会、第34回全国豊かな海づくり大会奈良県実行委員会   | 総勢約300名 | 「全国豊かな海づくり大会」は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、水産業の振興と発展を図ることを目的として、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、毎年全国各地を廻りながら開催されている大会である。11月16日(日)には、おおたき音節申湖(大滝ダム湖)の富の平地区で放流・歓迎行事が行われた。 |  |
| H28 | 5月21日      | 川上村カヌーチャレンジ                        | 奈良県吉野郡川上村白川渡(川上村なめき特設会場)   | 主催:アウトドアチャレンジレース実行委員会<br>共催:奈良県・上北山村・川上村 | -       | カヌー教室<br>タイムトライアル<br>カヌーツーリング   | -   |
| H29 | 4月29日      | 森と水の源流館15周年記念日                     | 森と水の源流館  | 森と水の源流館                                  | -       | 「源流の森シアター」の映像プログラム、リレートーク   | -   |
|     | 5月13日      | 川上村カヌーチャレンジ                        | 奈良県吉野郡川上村白川渡(川上村なめき特設会場)   | 主催:アウトドアチャレンジレース実行委員会<br>共催:奈良県・上北山村・川上村 | -       | 大滝ダムでカヌー体験(初心者講習・タイムトライアル・カヌーツーリング)   | 悪天候のため中止  |
|     | 6月3日       | 未来への風景づくり見本園(白屋)草刈ボランティア           | 旧白屋地区  | 森と水の源流館                                  | -       | 白屋地区の生き物観察、草刈りや外来種の駆除等のボランティア作業   | -   |

(出典:川上村ウェブサイト・大滝ダム年次報告書)



表 7.5.3-2 (2) 大滝ダム周辺でのイベント等開催状況(その他) (2/3)

| 年      | 開催期間                      | 行事等名                              | 開催場所              | 主催                               | 参加者          | 内容等                             | 備考 |
|--------|---------------------------|-----------------------------------|-------------------|----------------------------------|--------------|---------------------------------|----|
| H29    | 6月3日                      | 未来への風景づくり見本園(白屋)草刈ボランティア          | 旧白屋地区             | 森と水の源流館                          | -            | 白屋地区の生き物観察、草刈りや外来種の駆除等のボランティア作業 | -  |
|        | 7月16日～9月8日<br>月火水木金土日祝日のみ | 2017 夏休みカヤック体験、おおたき龍神湖[カヤックピクニック] | 川上村役場             | 川上村エコツアー推進プロジェクト“山遊び塾 ヨイヨイカオカオみ” | -            | カヤックルーリング<br>カヤック体験             | -  |
|        | 8月5日                      | 吉野川紀の川しらべ隊水生生物をしらべよう              | 音無川(川上村西河の蟬命の瀧周辺) | 奈良新聞社「アクアソーシャルフェスなら事務局           | -            | 水生生物をしらべて川の水のきれいさをしらべます。        | -  |
|        | 8月21日                     | 吉野川紀の川しらべ隊「昆虫」                    | 森と水の源流館           | 森と水の源流館                          | -            | 森と水の源流館のまわりの虫を虫ハカセといっしょにしらべます。  | -  |
| H30    | 4月21日                     | 吉野川紀の川しらべ隊                        | ふれあいセンター及び周辺      | 森と水の源流館                          | -            | ギフチョウの講演・春の昆虫観察                 | -  |
|        | 4月22日<br>11月3日            | 水源地の森ツアー                          | 吉野川源流・水源地の森       | 森と水の源流館                          | -            | ガイドツアー                          | -  |
|        | 4月28日                     | 野鳥と虫をしらべよう                        | 森と水の源流館周辺         | 森と水の源流館                          | -            | 鳥と虫等の観察                         | -  |
|        | 5月12日                     | 川上村カヌーチャレンジ                       | 奈良県吉野郡川上村白川渡      | 主催：アウトドアチャレンジレース実行委員会            | -            | 大滝ダムでカヌー体験                      | -  |
|        | 5月19日                     | 大滝ダム竣工5周年記念行事                     | 総合センターやまぶきホールほか   | 川上村紀の川ダム統合管理事務所                  | -            | 竣工5周年記念行事                       | -  |
|        | 5月20日                     | 丹生川上神社上社遷座20年の奉祝大祭                | 丹生川上神社上社          | 丹生川上神社                           | -            | 遷座20年の奉祝大祭(芸能・音楽等)              | -  |
|        | 6月2日                      | 未来への風景づくり見本園(白屋)草刈ボランティア          | 旧白屋地区             | 森と水の源流館                          | -            | 白屋地区の生き物観察、草刈りや外来種の駆除等のボランティア作業 | -  |
|        | 7月7日                      | 夏越大祓・七夕燈籠祭                        | 丹生川上神社上社          | 丹生川上神社                           | -            | 夏越大祓・七夕燈籠祭                      | -  |
|        | 7月14日                     | トワイライトライブ・星空観察会                   | 旧白屋地区             | 未来への風景作り会場                       | -            | ピアノライブ、フォトトーク                   | -  |
|        | 7月21日                     | ゴイシツバメシジミ自然観察会                    | 北股                | 森と水の源流館                          | -            | 天然記念物のゴイシツバメシジミが生息する森の自然環境の観察   | -  |
|        | 8月4日                      | 吉野川紀の川しらべ隊                        | 音無川(西河)           | TOYOTA SOCIAL FES!事務局            | -            | 水生生物をしらべて川の水のきれいさをしらべます         | -  |
|        | 9月13日                     | 源流体験                              | 音無川               | 大和野土地改良区、川上村                     | -            | 水生生物の観察                         | -  |
|        | 9月16日                     | かちかみらいふ大感謝祭                       | ふれあいセンター(北和田)     | かちかみらいふ                          | -            | 食品・衣料品等販売、パフォーマンス               | -  |
|        | 9月29日                     | 吉野川紀の川しらべ隊                        | 旧白屋地区             | 森と水の源流館                          | -            | 秋の鳥く虫をしらべる                      | -  |
|        | 9月30日                     | 未来への風景づくり見本園(白屋)草刈ボランティア          | 旧白屋地区             | 森と水の源流館                          | -            | 白屋地区の生き物観察、草刈りや外来種の駆除等のボランティア作業 | -  |
|        | 10月1日                     | 秋祭り                               | 十二社権現高京町神社        | 十二社権現高京町神社                       | -            | 秋の大祭                            | -  |
| 11月17日 | ふれあいまつり                   | 旧白屋地区                             | 川上村               | -                                | 出店、ステージショー   | -                               |    |
| 11月23日 | 源流学の森づくり                  | 源流学の森                             | 森と水の源流館           | -                                | 森の整備(ボランティア) | -                               |    |

(出典：川上村ウェブサイト・大滝ダム年次報告書)

表 7.5.3-2 (2) 大滝ダム周辺でのイベント等開催状況(その他) (2/3)

| 年      | 開催期間               | 行事等名                              | 開催場所                               | 主催      | 参加者                           | 内容等  | 備考 |
|--------|--------------------|-----------------------------------|------------------------------------|---------|-------------------------------|--|----|
| R1     | 7月1日～<br>8月31日     | かわかみ遊水フェスタ                        | 川上村内各所                             | 川上村     | -                             | 「木」や「水」をテーマに、川や山で本物の自然に触れたりすることができる。               |    |
|        |                    | 「森と水の源流館」の無料開放                    | 森と水の源流館                            | 森と水の源流館 | -                             | -  |    |
|        |                    | 自然遊び 源流館～杉の湯周辺の観察会                | 森と水の源流館                            | 森と水の源流館 | -                             | -  |    |
|        |                    | やまいき市5周年                          | -                                  | 川上村     | -                             | -  |    |
|        | 7月15日              | 紀の川じるしの見本市 in 奈良かわかみ夏編            | 川上村役場周辺                            | 川上村     | -                             | 川上村を源流とする吉野川・紀の川の流域の産品                             |    |
|        | 8月3日               | かみせ祭り                             | 杉の湯周辺                              | 川上村     | -                             | 模擬店やビンゴ大会、盆踊り等を実施。花火大会も行われた。                       |    |
|        | 8月31日              | あかりの森時間                           | 匠の聚                                | 川上村     | -                             | 遊び、食、あかり・音の要素から構成する一夜限りの夏祭り。                       |    |
| 11月10日 | 川上村木柵施行130周年記念イベント | 川上総合センター周辺【川上村宮の平】                | 川上村                                | -       | 記念式典・山幸彦まつり・ふれあいまつり」を同時に開催した。 |  |    |
| R2     | 11月16日             | ふれあいまつり on TV                     | オンライン開催                            | 川上村     | -                             | 未来への風景づくり」プロジェクトを実施した。                             |    |
| R3     | 1月14日              | 川上村オンラインコミュニティ かわかみみらいについて        | オンライン開催                            | 川上村     | -                             | 多様な人が集う場所となり、それぞれが幸せを感じられる場所なることを目指し、月に1度対話を重ねている。 |    |
|        | 2月27日              | もぐもぐツアー@オンライン                     | オンライン開催                            | 川上村     | -                             | オンライン柿の葉寿司をつくる体験を実施した。                             |    |
| R4     | 5月3日～5日            | 匠の聚アートフェスティバル                     | 匠の聚                                | 匠の聚     | -                             | 「見る」・「つくる」・「味わう」が楽しめる3日間                           |    |
|        | 5月13日～15日          | かわかみみらいフェス                        | 川上村役場                              | 川上村     | -                             | 水源地の森トレッキングやカヌー体験、山菜取り体験等を通じ、川上村の今の姿を体感            |    |
|        | 7月1日～8月31日         | かわかみ遊水フェスタ                        | 川上村内各所                             | 川上村     | -                             | 「木」や「水」をテーマに、川や山で本物の自然に触れたりすることができる。               |    |
|        | 9月1日～11月30日        | 自然の魅力がてんこ森！？日本遺産をめぐる旅 IN 吉野       | 吉野町、下市町、黒滝村、天川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村 | 川上村     | -                             | 8町村に跨がる日本遺産吉野の構成文化財をめぐるスタンプラリーを実施                  |    |
|        | 10月29日             | ONSEN・ガストロミニーウォーキング in 水源地の村・かわかみ | 白川渡オートキャンプ場                        | 川上村観光協会 | -                             | 内5つの地区をめぐる全長約7キロのコースをウォーキング                        |    |
|        | 11月3日～27日          | 山のふえすた                            | 匠の聚                                | 匠の聚     | -                             | ワークショップや、森の音楽会、お餅つき、匠の聚フォトコンテスト受賞作品展等              |    |

(出典：川上村ウェブサイト・大滝ダム年次報告書)

## 7.6 河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果

河川水辺の国勢調査は、「河川水辺の国勢調査」の一環として平成30年度から実施されているダム湖及び周辺地域における利用状況に係る調査であり、ダム周辺整備計画等の検討の際の基礎データとして資することを目的に、平成30年度に改定されたマニュアル「平成31年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル [ダム湖版]（ダム湖利用実態調査編）」に基づき実施した。

この項は、令和元年度に実施した河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）の調査結果を整理した。

ダム湖利用実態調査のブロック区分施設位置図を図7.6.1-1に示す。

大滝ダムのダム湖利用実態では、以下の9つのブロックに区分して調査を実施している。

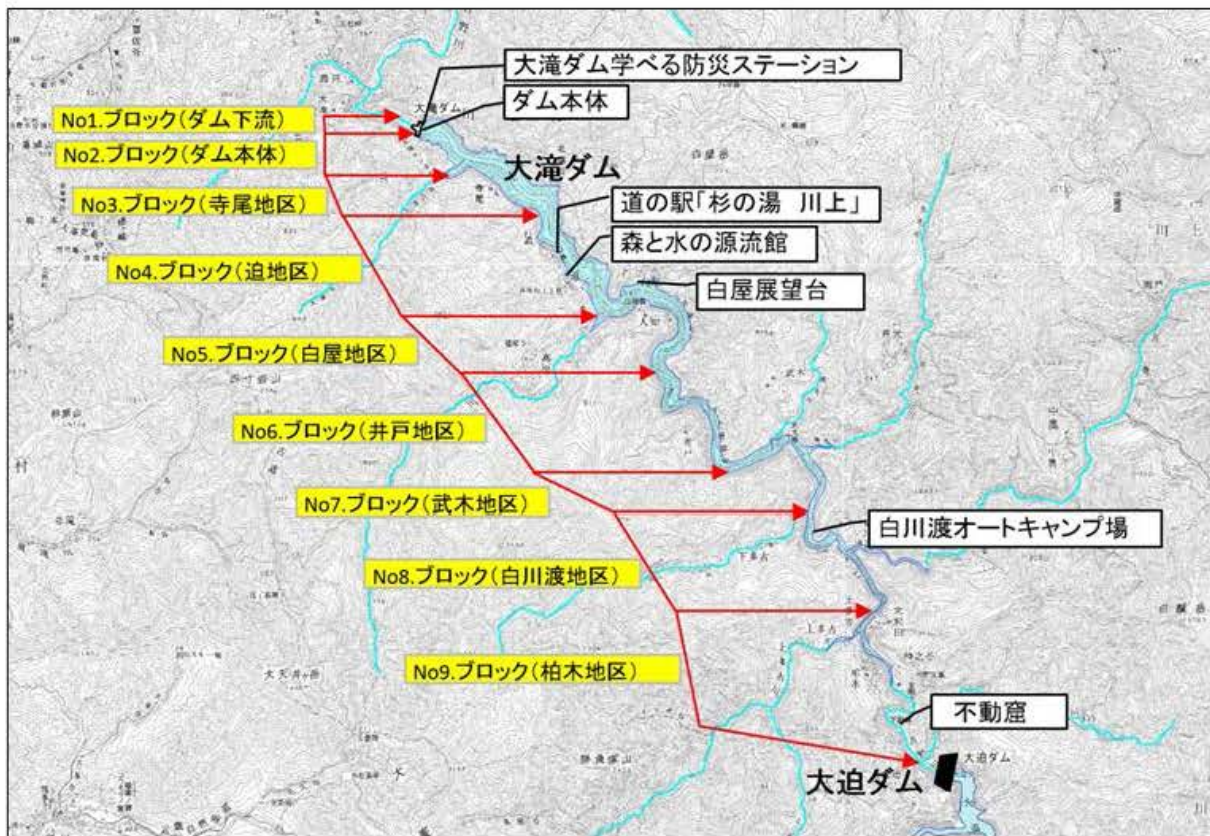


図 7.6.1-1 ブロック区分施設位置図

## 7.6.1 利用者カウント調査結果

### (1) 年間利用者（推計値）

大滝ダムにおける年間利用者数（河川水辺の国勢調査「ダム湖利用実態調査」推計値）を図 7.6.1-1 に示す。

大滝ダムの年間利用者数は 132,950 人であった。

利用形態別利用者数で最も多かったのは各種施設利用の 74,354（56%）、次いで散策の 56,564 人（43%）であり、この 2 つの利用形態で大半を占めた。

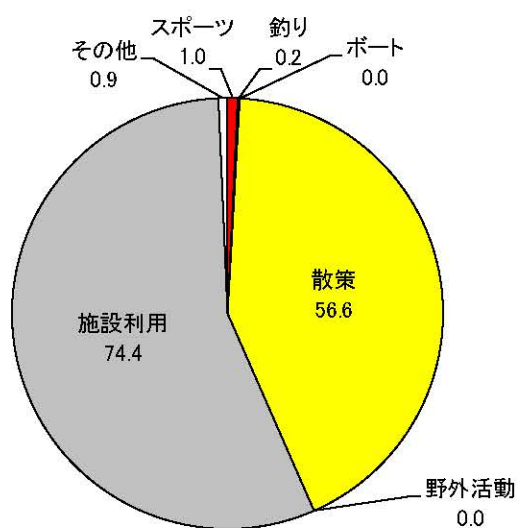


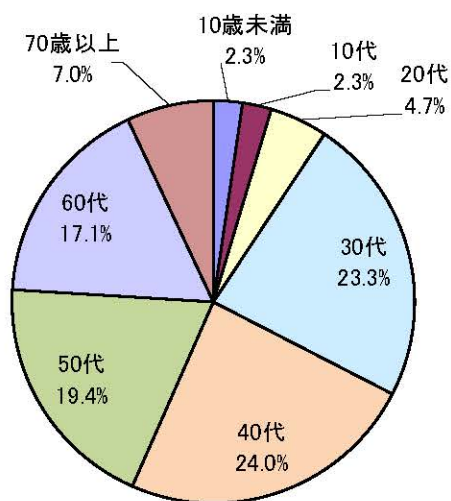
図 7.6.1-1 利用形態別利用者数の割合

## 7.6.2 利用者アンケート調査結果

### (1) 利用者年齢層

利用者アンケート調査における利用者年齢層を図 7.6.2-1 に示す。

年齢層は、最も多かった年代は40代で約24%であった。未成年（10代以下）の回答者は約5%であった。



令和元年度

図 7.6.2-1 利用者年齢層

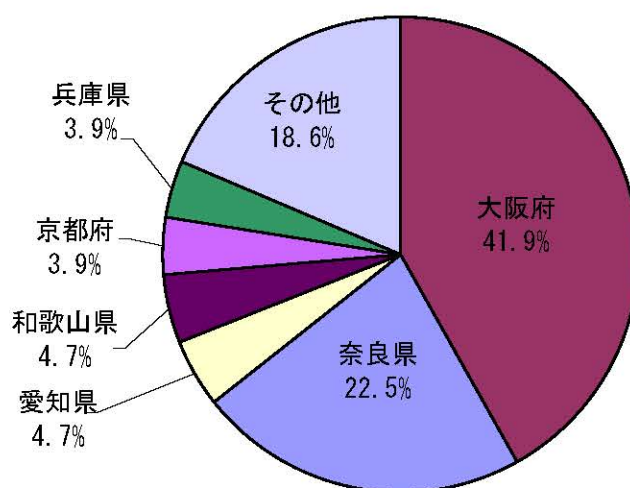


## (2) 利用者の住居

利用者アンケート調査における利用者の住居を図 7.6.2-2 に示す。

利用者の住居は、大滝ダムでは大阪府や奈良県等、関西地方からの来訪者が多かったが、関東地方、中部地方、中国地方及び九州地方からの来訪者もみられた。来訪者の居住地で最も多かったのは大阪府の 75 名、次いで大阪府の 44 名であった。

調査日ごとの割合は、一年を通して大阪府と奈良県が多いことにはかわりないが、夏季にはこの 2 府県からの来訪者が大半を占めた。



令和元年度

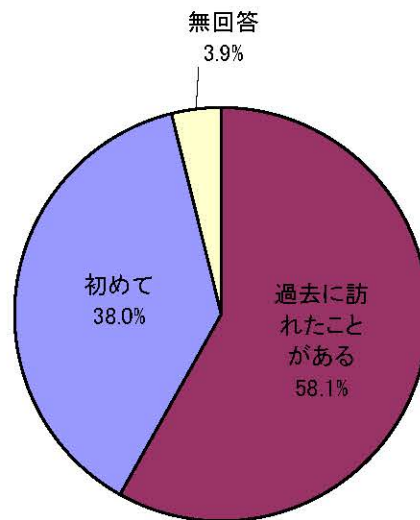
図 7.6.2-2 利用者の住居

### (3) リピート状況

利用者アンケート調査における利用者のリピート状況を図 7.6.2-3 に示す。

利用者のリピート状況は、概ね 58%前後である。

回答者の約半数がはじめてであった。再訪の理由としては、「写真撮影によい」、「ダムカード収集」、「トイレ等休憩のため」等であり、印象的なものとしては、「ダムの大きさ・デザイン」や「学べる防災ステーション（特に豪雨体験）」が挙げられていた。



令和元年度

図 7.6.2-3 利用者のリピート状況

#### (4) 利用者満足度

大滝ダムにおけるアンケート調査による利用者満足度の経年変化を図 7.6.2-4 に示す。

「満足している」、「まあ満足している」は約74%、「やや不満である」、「不満である」は約2%であった。

満足している理由としては、自然が豊かなこと、ダムカードの配布、放流があげられ、不満な理由としては、道路が狭いがあげられている。利用者数は減少傾向にあるが、満足の比率が増加傾向にあることについて、その理由は明かではないが、リピート率が57%程度と高いことから、大滝ダムの自然等に満足し、繰り返し利用する人の占める割合が増加していることが考えられる。

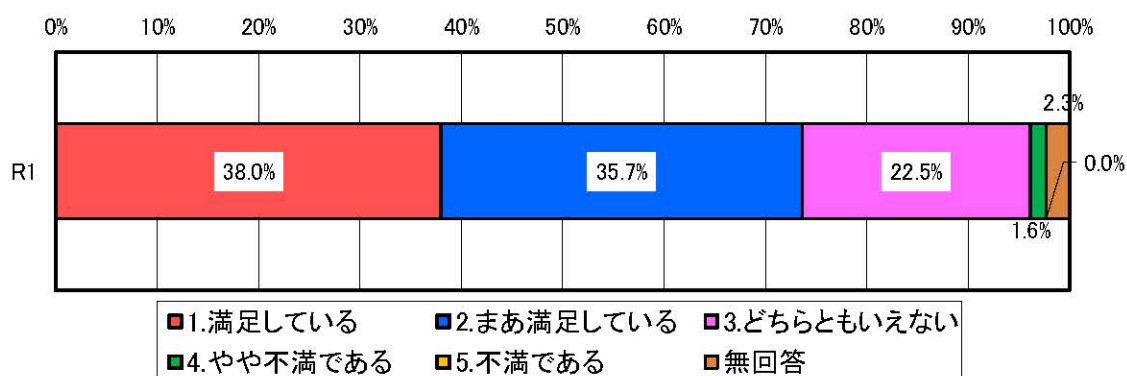


図 7.6.2-4 利用者満足度の経年変化

## 7.7 まとめ

大滝ダム湖周辺施設として、大滝ダム・学べる防災ステーションや道の駅等が設置され、国、川上村等が維持管理を行っている。

大滝ダム流域自治体の川上村の人口は、減少傾向となっている。

周辺施設の年間利用者数は、平成 21 年度までは増加傾向がみられたが、直近の 5 年間では、最も多かった平成 21 年度と比べてやや減少傾向である。

ダム管理者主催のイベントとして、「大滝ダム見学新聞」の表彰式を実施しており、応募は、令和 3 年度には 22 校、1383 人に増加している。また、「学べる防災ステーション」は小学校での学習や一般来場者も多く、累計利用者数が 70 万人程度となっている。

今後の方針として、水源地域の社会環境の変化を引き続き把握していくとともに、イベント等の機会を活用して、地域におけるダムの役割等についての広報・PR等の取組みを継続実施していく。

また、ダム湖周辺施設を活かしたイベント等に積極的に取り組むとともに、今後も引き続き地元自治体等と連携した活動を推進していく。

## 7.8 文献リスト

水源地域動態に係る整理のため、以下の資料を収集した。

表 7.8.1-1 使用資料リスト

| No. | 文献・資料名             | 発行者               | 発行年月       | 備考          |
|-----|--------------------|-------------------|------------|-------------|
| 7-1 | 大滝ダム年次報告書          | 国土交通省近畿<br>地方整備局  | 平成24年～令和3年 |             |
| 7-2 | 国勢調査               | 総務省統計局            | 平成40年～令和2年 | 人口、世帯数      |
| 7-3 | 奈良県統計年鑑            | 奈良県               | 平成40年～令和2年 | 土地利用        |
| 7-4 | ダム周辺施設観光入込客数       | 川上村               | 平成15年～令和2年 | ダム周辺施設の利用状況 |
| 7-5 | 紀の川ダム統合管理事務所ウェブサイト | 国土交通省近畿<br>地方整備局  | -          |             |
| 7-6 | 川上村ウェブサイト          | 川上村               | -          |             |
| 7-7 | 奈良県ウェブサイト          | 奈良県               | -          | 奈良県自然公園等区域図 |
| 7-8 | 河川水辺の国勢調査          | 国土交通省河川<br>局河川環境課 | 令和元年度      | ダム周辺利用実態    |